

平成 29 年 2 月 13 日
商 工 中 金

「地域中核企業支援貸付制度」適用 栃木県産大麦を用いた洋菓子販売で全国展開を目指す 株式会社大麦工房ロアを金融面からサポート！

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設し、地域経済に影響力のある中核企業の新事業進出や事業再編等をサポートする取組みを行っています。商工中金が期間 10 年一括償還・成功利払いの長期資金を供給することで融資先の事業リスクを軽減しつつ、民間金融機関と協調して融資に取り組み、商取引拡大や雇用増加などの波及効果を通じて、地域経済の活性化を図るものです。

商工中金（足利支店）は、同制度を活用し、株式会社大麦工房ロア（本社：栃木県足利市、代表者：浅沼 誠司氏）に対し、栃木県産大麦を用いた洋菓子の販路拡大に必要な資金 1 億円を融資しました。なお、今後、足利銀行、栃木銀行による融資が予定されています。

株式会社大麦工房ロアは、栃木県の地域資源である「大麦」を使用し、ダクワース、クッキー等の菓子や食品の製造業者です。インターネット等通信販売を中心とする B to C ビジネスを構築しており、150 万人に及ぶ登録会員に対して、地域で栽培された大麦を加工・販売する地域における中核企業です。

今回、同社は、食物繊維が豊富で、血糖値の低下等、健康効果も大きい「大麦」の一層の普及に向けて、従来のインターネット通販に加えて、国内の大手流通・小売業者と連携してタイアップ商品の開発・供給を積極的に行い、全国展開を視野にした販路拡大に取り組む事業計画を策定しました。

商工中金は、ライン増強や検品ロボット導入を図りつつ、B to B ビジネスの構築を目指す同社の取組みに対して、地域金融機関と連携しながら計画策定等をサポートしています。

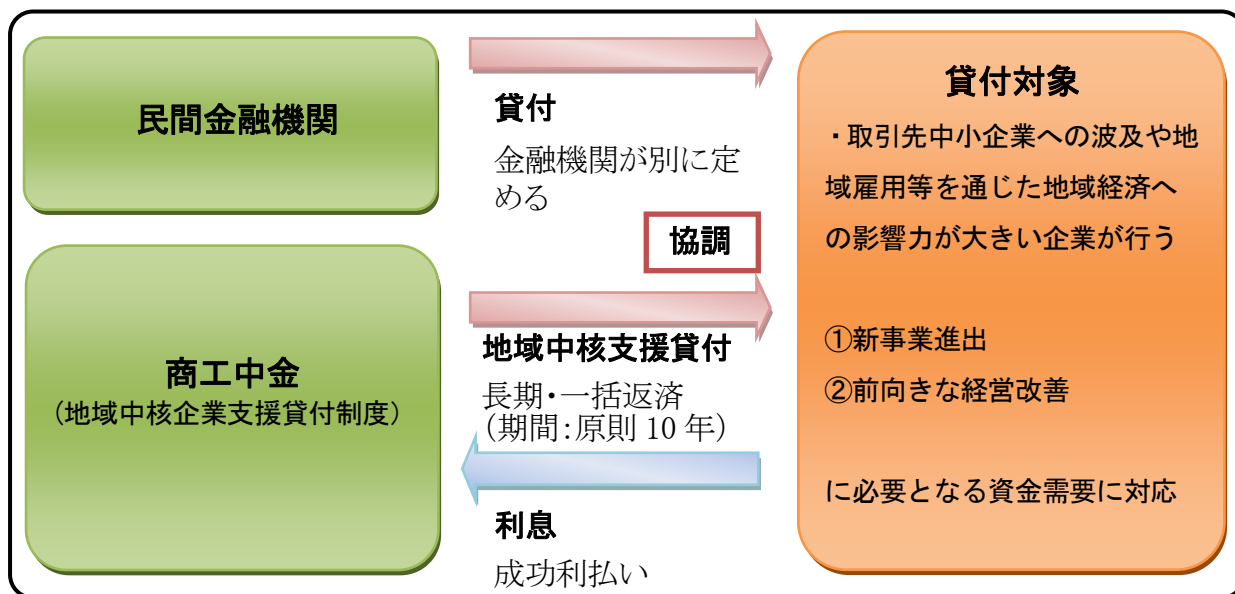
商工中金は、今後も地域中核企業が取り組む事業に本制度を活用しながら、地域への高い波及効果をサポートすることを通じて、地域経済の活性化へ貢献してまいります。

【株式会社大麦工房コアの概要】

所在地	栃木県足利市大月町 3-1	資本金	9,800 万円
代表者	浅沼 誠司	従業員数	312 名（平成 29 年 1 月現在）
業種	菓子製造小売業	設立	昭和 61 年 6 月

【地域中核企業支援貸付制度】

1. スキーム概要



2. 貸付制度の概要

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5 億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合 0.6%
貸付期間	原則 10 年

○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は 0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は 0.6%とする。